

物語「コウちゃん引っ越し」の巻

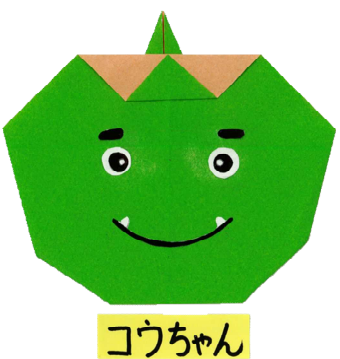
※登場人物

- ① **コウちゃん** (笑鬼小学校の四年生で、この三学期が終わると宮崎県延岡市へ引っ越しします。)
- ② **トシちゃん** (ちよつとヤンチャですが頑張り屋です。笑鬼小学校の四年生。)
- ③ **イサムちゃん** (人に優しくクラスのまとめ役です。笑鬼小学校の四年生。)
- ④ **ミカちゃん**、**ユキエちゃん** (天真爛漫な女の子達です。笑鬼小学校の四年生。)
- ⑤ **サダちゃん** (笑鬼小学校一年生の時に転校したコウちゃんとトシちゃんの幼なじみです。)
- ⑥ **コウちゃんのお父さんお母さん** (家族と一緒に故郷へ引っ越しします。)
- ⑦ **タイガくん** (コウちゃんの二歳年下の弟です。兄を尊敬しています。)
- ⑧ 駄菓子屋のおばちゃん (優しいおばちゃんです。)
- ⑨ カワモト先生 (この年度末で市外の学校へ転勤します。)
- ⑩ 新しい担任のミヤザキ先生 (教育熱心で優しくみんなに慕われる先生です。)
- ⑪ マツシマ公民館長 (コウちゃんのお父さんと同じ公民館一筋のベテラン職員です。)
- ⑫ コウちゃんのお爺ちゃんお婆ちゃん
- ⑬ 転校生のキョウハイちゃん、ユミコちゃん、スズカちゃん

「今回の物語の主人公はコウちゃんです。」

令和五年三月の作品「コウちゃん変身の巻」に続く物語です。

今回の物語は、地元あきる野市の公民館で働いているコウちゃんのお父さんが、公民館を退職し、コウちゃん達家族は、お父さんとお母さんの生まれ故郷の宮崎県延岡市に引っ越します。・・クラスの誰からも信頼されているコウちゃんのいろんな思い出が詰まったお話です。・・そして、みんなとお別れの日が来ます。」



▼柱時計の音 ボーン・ボーン。

▼コウちゃんのお父さん (以降は、お父さんと書きます。) もう9時になったか。子どもたちも休んだようだね。・・お母さんに相談したいことがあるんだ。

▼コウちゃんのお母さん (以降は、お母さんと書きます。) お父さんから私に相談したいことがあるって、珍しいですね。何ですか？

▼お父さん 宮崎県延岡市で暮らす両親(コウちゃんの父方のお爺ちゃんお婆ちゃん)のことなだけど。・・

「延岡市で暮らす両親が70歳を過ぎ、お店でお菓子やお酒などを売ったり、配達をしたりのを続けていくことが大変になってきたので、商売を辞めようかと思いついて、お母さんに話すのでした。・・明治の時代から続くお店は、お爺ちゃんです。代々、戦争の体験や物のない時代を経験したり、大変な思いをしながらお店を続けてきたんです。お爺ちゃんは自分の代でお店を終わりにしたくないのです。・・また延岡市は父さんとお母さんが産まれ育ったところで、なつかしい思い出が残る『ふるさと』でもあるのです。」

▼お母さん お父さんのお話分かりました。・・これからどうしたいのですか？

▼お父さん ふるさと延岡市に戻り、お爺ちゃんお婆ちゃんのお店を守っていきたいと思うようになったんだ。だけど、お母さんと子ども達の理解が得られなければ出来ないからね。

子ども達は家族旅行で延岡市へ2回行っただけだし、転校するとなると不安だろうな・・・

▼お母さん お父さんがようにしたいのでしたら、私はお父さんを応援します。子ども達にはお父さんと私から近いうちに話すとうれしいでしょうか・・・

「隣の部屋で寝ていたはずのコウちゃんと弟のタイガくん（以降は、タイガくんと言います。）は、お父さんとお母さんの話を偶然聞いてしまったのでした・・・そして翌日は、土曜日。小学校はお休みです・・・2人は朝ご飯を食べ終わると、二階の部屋で何やら話をしていました。」

▼コウちゃん お父さんとお母さんは延岡市へ引っ越して、お爺ちゃんとお婆ちゃんのお店を守っていきいんだね。お父さんとお母さんがそうしたいんだったら僕たちも一緒に延岡市へ行くしかないよね・・・行くとなると友だちと別れなければいけない。寂しくなるな・・・それともお父さんとお母さんに引っ越ししないようにお願いするか？・・・

▼タイガくん 今、兄ちゃんは10歳、僕は8歳だよ。10年後、20年後でもお友達には会うことが出来るよ・・・おじいちゃんとおばあちゃんは70歳を過ぎたでしょう。10年後、20年後は？・・・僕たち家族がおじいちゃんとおばあちゃんのそばに居ると、きっと喜ぶよ！・・・兄ちゃんこれって、爺ちゃん婆ちゃん孝行だよ！

▼コウちゃん お父さんとお母さんもこの話を聞いたら絶対喜ぶから親孝行にもなるよ・・・

「コウちゃんとタイガくんの2人は、延岡市へ行く決心をするのでした。そしてお父さんとお母さんにそのことを話すのでした・・・話を聞いたお父さんは、長年勤めた公民館を退職し、家族でふるさとの延岡市に戻る決心を固めるのでした・・・そして月曜日、笑鬼小学校では1時間目の授業が始まります。」

▼担任のカワモト先生（以降は、カワモト先生と言います。） みなさん、おはようございます！

▼クラスの生徒全員 おはようございます！

▼カワモト先生 みなさん、朝から元気いっぱいですね。今日も一日、頑張らしましょう！・・・

最初に、先週行いました国語のテストを返します。

名前を呼ばれたら先生の所に来て下さい。・・・イサムちゃん。

▼イサムちゃん ハイ・・・

▼カワモト先生 頑張りましたね。有り難うございます。・・・コウちゃん。

▼コウちゃん ハイ・・・

▼カワモト先生 頑張りましたね。有り難うございます。・・・

「カワモト先生は一人ひとりの生徒に、ねぎらいの言葉をかけながらテストを返していくのでした。・・・」



▼ユキエちゃん（小声で会話） ミカちゃん、カワモト先生は成績の良い人からテストを返すって知ってた？

▼ミカちゃん（小声で会話） イサムちゃん、コウちゃんの順ね。ユキエちゃんの言うとおりだと思っよ・・・

「休み時間を挟んで、次は理科の授業です。・・・」

▼カワモト先生 最初に、先週行いました理科のテストを返します。名前を呼ばれたら先生の所に来てください。・・・「コウちゃん」

▼「コウちゃん」 ハイ。・・・

▼カワモト先生 頑張りましたね。有り難うございます。・・・イサムちゃん。

▼イサムちゃん ハイ。・・・

▼カワモト先生 頑張りましたね。・・・有り難うございます。・・・

▼ミカちゃん（小声で会話） ユキエちゃん、理科のテストは「コウちゃん」が一番はじめに返してもらって、イサムちゃんが二番だよ。最近、「コウちゃん」が一番の時が多くなってきたと思わない？

▼トシちゃん（小声で会話） オレもそう思うよ。だけど最近ではなくて、三年生の今ぐらいの時期からだと思うよ。だから1年前からだね。・・・「コウちゃん」頑張ってるんだよね。

▼ユキエちゃん（小声で会話） 「コウちゃん、授業中はいつも集中して先生の話を聞いているよね。なかなかできないことだよ！」

▼ミカちゃん（小声で会話） 「コウちゃん家に帰ったらね、すぐに今日勉強したことの復習をして、それから遊びに行くんだって！私のお母さんが「コウちゃんのお母さんから聞いたって言ってたよ。」

▼イサムちゃん（小声で会話） ちょっと難しい言い方をすると「取り組む姿勢」が違ってます。そこで一言！・・・100点満点取って、笑顔満点！・・・クククク。クククク。クククク、イサムちゃん地味だけど面白い。クククク。・・・



「今日は二月三日節分、一日の授業が終わり、・・・学校の帰り道。」

▼トシちゃん 「コウちゃん今何が言った！」

▼「コウちゃん」 来月は三月だよね。・・・去年の秋、遠足に行って楽しかった『るの動物園』行ってみない。

▼イサムちゃん 「コウちゃん、それ良いアイデアだね！行こうよ！行こうよ！」

▼ミカちゃん あたしも！あたしも！行くー！

▼ユキエちゃん あたしも一緒に行きたーい！

▼トシちゃん ワーイ・ワーイ、オレも行きたーい！

「そして三月三日の土曜日は、笑鬼小学校の友だちと『るの動物園』へ行く約束の日です。午前9時に笑鬼小学校の校庭にある、大きな大きな銀杏（いちよう）の木の下に集合です。言い出しっぱの「コウちゃん」が一番早く到着するのです。・・・」

▼「コウちゃん」心の声 やはり僕が一番に到着。今日はみんなに、三月末の修了式が終わったら、宮崎県延岡市に引っ越すことを話して、お別れを言うつもり。・・・おはよう、「コウちゃん」早いね。おはよう、待った。おはよう、お待たせ。おはよう、遅くなりました。

「5人は『るの動物園』をめざして、午前9時に出発しました。・・・五日市街道の交差点を二つ過ぎると、すぐに野辺山公園に到着するのです。ここで休憩です。」

▼ミカちゃん 公園に到着しました。ここで休憩ね。・・・

▼イサムちゃん もうすぐ春だというのに、まだまだ寒（サマイ）いね。

▼コウちゃん ほんとだねイサムちゃん。・・・ィサマイね。・・・？ワハハハ。ワハハハ。

▼トシちゃん イサムちゃんがまだまだ寒（サマイ）ね。たとえば。・・・コウちゃんは、すかさずイサマイね。と洒落（しゃれ）で返す。・・・コウちゃんにしては少し低空飛行の洒落だけれど面白い。ククク。ククク。

▼ミカちゃん トシちゃんの解説って、けっこう寒いね！

▼コウちゃん 寒いわけだよ。梅の木の下見て！この間降った雪がまだ残ってるよ。・・・

ほらね。ユキ（雪）エちゃん！

▼ユキエちゃん ？？ほらほら、もうコウちゃんの言葉遊びが始まっています。・・・

▼ミカちゃん みんな休憩できた？

「休憩が終わり、公園を出発します。・・・交差点を一つ過ぎ、踏切を通り越して、予定どおり10時に『るの動物園』に到着するのです。・・・ミカちゃんは、みんなの入場券をまとめ買いして、一人ひとりに手渡し、入園して行くのです。」「

▼イサムちゃん みんな今日は何から見ようか？

▼ユキエちゃん ハーイ！今日私が、首を長く、長くして待っていた動物から見たいと思います。ここで問題です。その動物はいつたい何でしょう？ハハーイ！ハハーイ！

▼トシちゃん 答えは、キリンです。・・・その問題って、コウちゃんが去年の遠足の時に出した問題です。・・・ユキエちゃん自分で考えたオリジナルの問題を出してください。ハハーイ。

「早速5人は、首を長くして待っていたキリンを見に行きます。次は百獣の王ライオンです。次は白と黒の縦縞模様のシマウマを見て、チンパンジーを見て、ウサギを見て、最後は、今年の正月からお目見えした『プレーリードック（草原の犬）』を見ました。半年ぶりに見る動物たちも、みんな元気です。・・・そろそろお昼のお弁当の時間です。みんなで、楠木（クスノキ）の下にあるテーブルへ向かうのです。途中、錦鯉が沢山いる池に通りがかったその時！」

▼イサムちゃん みんな！見て！見て！どうかしたの？どうしたの？何かあったの？何？・・・

僕の指先にいる錦鯉の顔見て！アアアアア人間の顔してる！これが今、ちまたで噂の「人面魚」なのです。

▼ミカちゃん この間テレビのニュースに出てたよ。『るの動物園』の池にいてって言った。

▼ユキエちゃん 私もニュースを見てました。ほんとに人間の顔をしているのね。

▼コウちゃん 「人面魚」の顔、第一発見者のイサムちゃんの顔に似ていない？・・・

▼トシちゃん 確かにイサムちゃんの顔に似てる。しかも美男子の顔だね！うん。うん。

（園内放送）ピンポンパンポン「正午をお知らせします。」ピンポンパンポン

「ここまで読んで頂きありがとうございます。前編は二こで終わりです。少し休憩しましょう。後編を楽しみにしていってください。」

▼イサムちゃん お腹すいたね。みんなで「人面魚」を見たし、お弁当食べない？

「コウちゃん達は、昼食場所の楠木の下にあるテーブルへ向かうのでした。・・そして、みんなでテーブルを囲み、お母さんが作ってくれたお弁当を、ワイワイ・ガヤガヤ楽しく食べるのでした。・・トシちゃんが早めにお弁当を食べ終えて、何やら絵を描いているようです。」

▼トシちゃん よし描き終わった！・・さつき、人間の顔をした「人面魚」を見たことをヒントに人間の顔をした動物を描いてみたんだ！・・動物は、もちろん園内にいるよ。・・ちよっと難しいかな。・・

▼ミカちゃん ハイ。ライオンだと思います。雄ライオンの立派な「たてがみ」の中に人間の顔があることを想像してみて！？**ワハハハ。ワハハハ。ワハハハ。ワハハハ。違います。**・・

▼ユキエちゃん ハーイ。私は、シマウマだと思います。それから、あえて白と黒の模様を、縦縞（たてじま）から横縞（よこじま）に変えて、顔を人間にしました。・・シマウマの模様を縦縞から横縞にしたことは、正しくないんです。**？？？？**・・

▼イサムちゃん 僕が思うに、わざわざシマウマの模様を縦縞から横縞に変えたことにヒントが隠されていると思うんです。

▼ユキエちゃん イサムちゃんは流石（さすが）ですね！目の付け所が違うね。でも正解わかる？・・ヒント出そうか。

▼コウちゃん心の声 ヒントの「横縞」から考えてみよう。・・それからユキエちゃんは縦縞から横縞にしたことは、正しくない！って言ってたよな？・・横縞（読みは、よこじま・よこしま）は、正しくない？・・この読み方で、正しくない意味を持つ言葉ってあったっけ？・・そうだー！

「コウちゃんは、いつでもどこへ行く時にも持ち歩いているポケット辞典で調べてみることにしました。・・」

▼コウちゃん わかったー！答えは、「よこしま（意味は、正しくないこと）。・・この答え難しいよー。でもユキエちゃん言葉遊びのレベル高くなったね！

▼ユキエちゃん ほめてくれて有り難う。「コウちゃんに近づけるように頑張ります。・・

▼トシちゃん 盛り上がっちゃってますが、オレが描いた人間の顔をした動物は何か？に問題を戻しても良い。

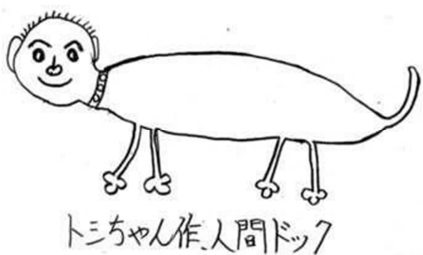
▼イサムちゃん ハイ。僕が思うにトシちゃんが描いた動物は、「プレーリードック（草原の犬）」だと思っているんだ。

▼トシちゃん イサムちゃん何でそう思ったの？

▼イサムちゃん それはトシちゃんの性格を良く知っているからです。

トシちゃんって新しいものに必ず興味を持つからね。だって「プレーリードック」は、今年の正月からお目見えしたんですよ。・・

▼トシちゃん イサムちゃん正解です。「プレーリードック」です。オレの性格から読まれちゃったよー！イサムちゃんには参りました。**ワハハハ。ワハハハ。ワハハハ。**



▼「コウちゃん心の声」 みんなの笑いも収まった。ここでみんなに、三月の修了式が終わったら、宮崎県延岡市に引越すことを、いつも仲良くしてくれたみんなに言わなくちゃ。．．あゝ、あゝ

「コウちゃんは、なかなか言葉にすることができないでいます。．．大切な友だちにお別れを言うことって、大変勇気がいることなのです。」

▼「コウちゃん心の声」 みんな、ほんとに良い友だちなんだよね。遊んだり、勉強したり、これからも、ずっと一緒にいたいんだけど。．．でも、自分一人だけここに残ることはできないし。．．お父さん地元の公民館を辞めないでくださいと言っても、お母さんと話し合って決めてるし。お別れの言葉って、声を出してなかなか言えない。．．

▼「ミカちゃん」 やだもう2時よ。そろそろ帰ろうか？ほーんと2時だ！帰ろう。そうしよう。．．
▼「ユキエちゃん」 そうだ！帰りは道順を変えて、駄菓子屋のおばちゃんちへ行ってみたい？お菓子とジュースを買って、みんなで休憩するのどう？イイネ！イイネ！イイネ！イイネ！イイネ！

「5人は『るの動物園』を後にして、駄菓子屋のおばちゃんのお店に向かうのです。．．」

▼「トシちゃん」 おばちゃんこんにちは。いつもの友だちと来たよ！こんにちは。 こんにちは。 こんにちは。

▼駄菓子屋のおばちゃん みんな、こんにちは。しばらくぶりだね。元気そうで良かった。．．みんな何処かに行った帰りなの？．．その椅子に腰掛けて一休みしてって。

ハ～イ！有り難う。ハ～イ！ハ～イ！ハ～イ！ハ～イ！ハ～イ！

▼「ミカちゃん」 私は「ミカン」ジュースをください。おばちゃん、ちょうど70円ね。はい。

▼「ユキエちゃん」 ミカちゃん「ミカン」ジュースのミカンと自分の名前をかけてな。い。

▼「ミカちゃん」 これは偶然です。有り難う！．．

▼「ユキエちゃん」 私は、甘くて美味しい甘酒ください。飲む点滴とも言うのよ。60円でしたつけ。

▼「イサムちゃん」 ユキエちゃん、甘酒って「白い」よねー甘酒の白と自分の名前の「ユキ（雪）」をかけてな。い。

▼「ユキエちゃん」 これも偶然です。

▼「トシちゃん」 おばちゃん、オレはいつものラムネと酢イカください。ラムネが60円で酢イカが20円だから80円だよ。．．100円でお釣り20円もらえる。

▼「コウちゃん」 おばちゃん、僕はリンゴジュースとイチゴのジャムパンください。120円だよ。

▼駄菓子屋のおばちゃん みんなは今、小学4年生でしたっけ？大きくなったね。

「駄菓子屋のおばちゃんが、みんなにコウちゃんトシちゃんサダちゃん（笑鬼小学校一年生の時に転校したコウちゃんトシちゃんの大の仲良し。）の3人が、笑鬼幼稚園の年長の時におばちゃんの駄菓子屋へ良く来ていた頃の話をするのでした。．．3人は、駄菓子屋へ毎日のようにお菓子とジュースを買いに来たの。．．コウちゃんとサダちゃんは、お金の計算が上手にできて、おばちゃんはいつも2人を褒めてあげました。だけどトシちゃんは、まだお金の計算ができなかったんです。本人はそのことを恥ずかしく思っていたんですね。．．おばちゃんはトシちゃんの気持ちに全然わからなかったんです。．．トシちゃんの気持ちを察したコウちゃんとサダちゃんの2人は、僕たちが、足し算と引き算を毎日1時間勉強してお金の計算ができるようになったように、仲良しのトシ

ちゃんも一緒に3人で毎日勉強したのよ。・・始めてから3ヶ月が過ぎた頃には、お金の計算がしつかりできるようになりました。・・この時おばちゃんはね、友だちを大切にすることを毎日「ツツツ勉強することが大切であることを、小さな子ども達から教えられたことを思い出すのよ。」

▼イサムちゃん コウちゃんトシちゃんサダちゃんの3人には、こんなに良い話があるんですね。

登場人物の名前といい、そのストーリーといい、僕が読んだ「ちびっ子鬼物語・勉強の鬼の巻／令和三年一月二十日・あきる野市中央公民館発行 市のホームページで検索できます。」と、まるで同じなのでびっくりしています。

▼ミカちゃん 友だちを大切にすることを大事よね。

▼ユキエちゃん 毎日ツツツ勉強することも大事よね。

▼駄菓子屋のおばちゃん コウちゃんトシちゃん、こんなことがあったこと覚えている？・・

▼トシちゃん 今でもはつきり覚えているよ！3人で毎日勉強するようになって、勉強することがイヤでなくなったことと、お金の計算ができるようになったことは、すっごく自信になったんだ。コウちゃんとサダちゃんには感謝しているよ。・・サダちゃんは小学1年生の時に転校しちゃって、今は隣の町に住んでる。たまには遊びに来るけどね。・・コウちゃん大人になるまでは、このまま近所にいてよね！・・

▼コウちゃん心の声 僕達家族が引越すことを、みんなに話さないといけないんだけど。・・おばちゃんとトシちゃんの話聞いていたら、余計言いつらくなっちゃったよ。・・あゝ困ったなあ。・・

「コウちゃんは、みんなに引越すことを話すことができないまま、おばちゃんの駄菓子屋を出発し、滝山街道をとおる笑鬼小学校へ向かうのでした。・・その帰り道。」

▼コウちゃん心の声 みんなに引越すことを話して、お別れを言うチャンスは、校庭の銀杏の木の下だけだな。・・神様、僕に勇気を与えてください。

▼ミカちゃん 『るの動物園』で見た人面魚びっくりしたね。胴体が錦鯉で、人間の顔してるんだもんね。

▼イサムちゃん 正確に言うとな。ミカちゃん人面魚は人間の顔をしているのではなくて、錦鯉の顔の模様が、人間の顔に似ているだけなんです。

▼トシちゃん 今日は、しばらくぐぶりに駄菓子屋のおばちゃんに会えて、オレとコウちゃんサダちゃん3人の昔話を聞けたことが良かった！

▼ユキエちゃん 私は駄菓子屋のおばちゃんからトシちゃんとコウちゃんとサダちゃん3人の小さい頃の話聞いて感動しました。・・

「そして5人は、朝の集合場所である笑鬼小学校の校庭にある、大きな大きな銀杏（いちよう）の木の下に到着するのでした。」

▼コウちゃん心の声 神様、僕に勇気を与えてください！

▼コウちゃん み、みんなに話したいことがあるんだ。・・

▼トシちゃん コウちゃん、どうかしたの？

▼コウちゃん 実は、この3学期が終わると僕たち家族は、宮崎県延岡市に引越すことになったんです。エー！エー！ホントー！ウソでしょう！・・・・・

「コウちゃんの話聞いた4人は、コウちゃんが居なくなってしまうことを思うと、一人ひとり大きなショックを受けたのでした。・・・そして、子どもなりにやりきれない寂しさを胸に家路につくのでした。」

▼コウちゃん心の声 みんなにお別れを言えたことでほっとしたけど、みんなとお別れすると思うと・・・寂しいな。

「そして今日は修了式の日です。・・・体育館での修了式が終わり教室に戻ると、カワモト先生からお話があります。・・・」

▼カワモト先生 クラスのみなさんはまだ知らないと思いますが、コウちゃんが宮崎県延岡市という所へ引越すことになりました。

▼クラスみんなの驚きの声 エー！エー！エー！エー！エー！あんなに仲良しのコウちゃんが引越しちゃうー？転校しちゃうのー！本当なのー！ウソでしょうー！エー寂しいな！寂しくなっちゃうなー！・・・

「クラスのみんなの目がウルウルしているのです。・・・カワモト先生は寂しい思いをしているみんなに、時間と言う薬（飲み薬ではありません）。悲しいことや苦しいことは、時間が癒やしてくれることを言います。」があることを話すのでした。」

▼カワモト先生 みなさん、今、寂しい気持ちでいっぱいだと思います。・・・人は、いずれお別れする時が来ます。寂しいよねー。・・・でも、この寂しい気持ちは、時間という薬で必ず良くなります。心配しなくて大丈夫よ。・・・コウちゃんとお別れするけど、新しい友達が必ず出来るのよ。コウちゃんも同じです。・・・別れと出会いを繰り返しながら、思いやりや、優しさを身につけて、立派な大人になっていくんです。・・・コウちゃん、今日でみんなとお別れですから、あいさつをしましょうか。

▼コウちゃん ハイ。・・・明日、家族4人で宮崎県延岡市へ引越します。・・・みんなと、一人一つ以上の思い出を作ることが出来ました。この思い出は僕の宝物です。無くさないように大切にまつておこうと思います。・・・それと夏休みに家族旅行を計画するなら宮崎県延岡市へ来てください。いろんな所、案内するよ！いろいろなありがとうございました。

▼カワモト先生 みんなからコウちゃんへ一言ずつ言葉を贈りましょうー。

▼みんなからの言葉 コウちゃん楽しく遊んでくれて有り難う。・・・コウちゃんの言葉遊びでクラスが明るくなつて、まとまっていたね、有り難う。・・・友達は大切にすることを教えてもらいました。有り難うコウちゃん。・・・コウちゃんには毎日コツコツ勉強することの大切さを教えてもらったね。・・・コウちゃんとは良い思い出が出来たよ、有り難う。・・・コウちゃんには、またいつか会いたいね。・・・コウちゃん有り難うー！

「修了式の日が終わり、コウちゃん達は家路につくのでした。・・・そしてコウちゃんの家では夕ご飯の時間になります。お母さんが、白米ご飯、ワカメと豆腐の味噌汁、ポテトサラダ、みんなが大好きな焼き肉をテーブルに運んでいます。」

▼お母さん 食事の用意が出来ましたよ。

▼お父さん この家で食べる最後の夕食だね。・・・いただきまーす。・・・明日は午前10時に家を出発して、カーフェリーで宮崎へ向かうからね。

▼コウちゃん 明日は午前10時出発ね。・・・あゝ。お腹すいた。いただきまーす。

▼タイガくん 明日引越しちゃうけど、お母さんが作る味はこれからも変わらないもんね。

▼お父さん 今日、マツシマ公民館長からお父さん退職するから労(ねぎら)いの言葉を頂いたよ。できることなら定年退職するまで公民館で働いて欲しかったって言うてくださった。本当に嬉しかったよ。・・・

▼お母さん お父さん良かったですね。公民館一筋、いつも一生懸命仕事に取り組んでいたからですよ。・・・

「夕食が終わり、・・・4人は就寝します。☺☺☺☺☺・・・コケコッコー!」(鶏の鳴き声)日の出の時刻5時45分になります。今日は、宮崎県延岡市に引越しをする日です。・・・お母さんは3人に気づかれないように布団から出て、朝ご飯の支度をするのでした。・・・」

▼お父さん お母さんおはよう。朝早くからご飯を作ってくれて有り難う。

▼コウちゃん お父さんお母さんおはよう。・・・午前10時に出発だよね。

▼タイガくん お父さんお母さんおはよう。あゝお腹すいた!

「4人は朝ご飯を食べ終えて、めいめい持って行く荷物の確認をするのでした。・・・そして。」

▼呼び鈴の鳴る音 ピンポン・ピンポン・ピンポン・ピンポン

▼お母さん どなたか来たね。母さん今、手が離せないからタイガくん出てね。はい。

「タイガくんが玄関に行くと、そこには小学1年生の時に隣町に引越した、兄ちゃんの幼なじみのサダちゃんが出てくれたのでした。・・・」

▼タイガくん あ、サダちゃんだー。・・・兄ちゃん、兄ちゃん!サダちゃん来たよ!・・・

▼コウちゃん サダちゃんしばらくぶりー。元気だった。

▼サダちゃん コウちゃん宮崎県に引越しちゃうんだって。ずいぶん遠くだね。

▼コウちゃん そうなんだー。宮崎県延岡市に住んでいるお爺ちゃん

お婆ちゃんは、高齢だから、お父さんとお母さんは、一緒に生活をしながら長年続くお店を守っていくことにしたんだ。僕とタイガも友達と別れることは寂しいよ。でも僕たちまだ若いから、これから先、会うことが出来るしね。

▼サダちゃん コウちゃんとタイガくんずいぶん大人になったね!・・・



「家を出発する午前10時に近づいてきた時、幼なじみのトシちゃんとクラスのまとめ役のイサムちゃんもお別れに来てくれたのでした・・・」。

▼サダちゃん コウちゃん遠くに引越しちゃうけど、たまには仲良しメンバーで遊びたいなー！

▼コウちゃん みんな夏休みに家族旅行で宮崎県延岡市へ来てよー！

▼トシちゃん 早速、家のみんなに話しておくよ。イサムちゃんクラスのみんなにも話そうよ。

▼イサムちゃん みんなにも話すでしょう！あ、そろそろ出発の時間だね。次に会う時を楽しみにしてるよ。・・・ヤようなら。

▼サダちゃん 僕も小学1年生の時、隣り町へ引越して転校したから、コウちゃんの今の気持ち良く分かるよ。・・寂しくなったら電話をしてね。元気でね。

▼トシちゃん 遠くにいても幼なじみに変わりはないよ。・・元気でね。

「コウちゃんは、たくさん思い出を大きな大きなバックに詰め込んで、家族と一緒に南国・宮崎県延岡市へ向け、住み慣れた東京都あきる野市内の家を出発するのです。・・そして新学期が始まります。」

▼ミヤザキ先生 みなさん、おはようございます。今日から新学期が始まります。新しくこのクラスを受け持つミヤザキです。よろしく願います。・・みなさんに転校してきたお友達を紹介します。先生の隣から、キヨウハイちゃん、ユミコちゃん、スズカちゃんです。・・お友達が環境に早くなれるように、みなさん協力してくださいね。

▼クラスのみんなの返事 ハイー！・・・

▼トシちゃん カワモト先生が三学期の修了式の時、クラスのみんなにコウちゃんとはお別れするけど、新しい友達が必ず出来るって言ってたよなー。・・その通りだ。

「その頃、南国・宮崎県延岡市の小学校では。・・コウスケです。（コウちゃんのこと。）よろしく願います。と元気に挨拶をする新5年生がいたので。・・」

「コウちゃん引越し」の巻 おわり